資料１

東京都しごとセンター指定管理者評価委員会

説明資料

令和７年７月11日(金)

公益財団法人東京しごと財団への特命理由

特命による選定施設とする理由

○ 東京都しごとセンターは、都が設置する雇用就業に関するセーフティネット機能を有する唯一の施設であり、同センターで行われる事業は、雇用情勢が変動する中、都民ニーズに的確に対応するため、都との綿密な連携の下で実施される必要がある（政策との連動性及び管理運営の特殊性）

○ 事業実施にあたっては、都の的確なコントロールの下、国、関係団体、民間等多様な事業主体と有機的に連携しつつ、効果的・効率的に事業を展開していく必要がある（政策との連動性及び管理運営の特殊性）

○ 本施設の貸出し施設である「講堂」及び「セミナー室」については、しごとセンター事業での利用が最優先とされるなど、都の雇用就業施策に沿った効果的な事業実施が求められている（管理運営の特殊性）

公益財団法人東京しごと財団を特命する理由

○ 雇用就業分野における唯一の都の監理団体として、長年にわたりサービスを提供してきた実績があり、都との綿密な連携の下での事業実施が期待できる

○ 国や民間事業者、都の関係機関等と連携して事業展開を行った実績があり、ワンストップサービスの提供が期待できる

○ 高齢者をはじめ、障害者や若者・中高年、女性の雇用・就業支援事業を実施するなど、雇用就業の促進に関する実績があり、そのノウハウ等の活用が期待できる

○ 高年齢者雇用安定法第44条に基づき「シルバー人材センター連合」として指定された団体であり、傘下の区市町村シルバー人材センターとのネットワークをいかして、多様な働き方の提供に資する事業展開が期待できる

○ 障害者の特性、能力等に応じた職業訓練や就業の促進を行ってきた実績があり、そのノウハウの活用等が期待できる

○ 企業の人材確保支援も行っている団体であり、求人開拓などを通じて事業の相乗効果が期待できる

指定期間を１０年とする理由

※平成 27 年 4 月導入「監理団体が管理する特に主要な政策と連動した重要な役割を果たす施設」となる理由

○ 雇用就業施策は都の主要な政策であり、本施設はこれらの雇用就業施策の事業実施センターとして位置付けられている。このため、若者や高齢者、障害者の就業支援など、本施設で実施する事業は、長期ビジョンをはじめ、都の主要な計画に掲載されている

○ 本施設は、しごとに関するワンストップサービスセンターとして、全年齢を対象にした多様な雇用就業施策を多数展開している。また、社会経済情勢や雇用情勢を踏まえた都の重点的な政策展開として、女性の再就職支援や非正規雇用対策など、特別な支援や対策を実施している

令和６年度　東京都しごとセンター事業　主な取組と実績

1　ヤング：若年者就業支援（３４歳以下）

◆ きめ細やかなカウンセリングに加え、セミナーや中小企業見学、中小企業とのマッチング機会等の就業支援を実施

○ 就職支援アドバイザーによる支援

○ 若者企業マッチング支援
- 合同企業説明会 ［１６回］、企業見学会 ［１２７回］
- 業界職種研究ライブラリー

  業界職種勉強会など

○ 高校生向け就業意識啓発講座（２３校・９１回）

○ 職場定着支援事業
- 社会人基礎力プログラム・キャリア形成プログラム ［１５回］
- 育成担当者向け･管理者向け 早期離職防止セミナー
- 早期離職防止ガイドブック ［2,000 部］

2　ミドル：中高年者就業支援（３０～５４歳）

◆ キャリアカウンセリング、対象者別セミナーやグループワーク等を実施

○ 就職支援アドバイザーによる支援

○ 就活エクスプレス事業（非正規向け特別支援）
- グループワーク ［２０回］、短期集中コース ［１２回］
- 合同面接会 ［１２回］

○ ミドルアフターのキャリアチェンジ支援
- キャリアチェンジセミナー ［１２回］
- 合同企業説明会 ［6回］
- 職種理解見学会［１２回］・職場体験［6回］

3　シニア：高年齢者就業支援（５５歳以上）

◆ シニアの方を専門としたアドバイザーによる就業相談、高齢期の働き方の多様化に対応した就業支援と活躍機会拡大のための普及啓発を実施

○ 中小企業向け人材開発 ［２０コース］

○ 中小企業向けエキスパート人材開発プログラム ［4回］

○ 生涯現役社会推進事業 ［７２回］

○ シニアの社会参加サポートプログラム ［4 回］

○ 65 歳以上の職場体験事業

○ 就業支援総合セミナー
- 定年退職後の働き方を考える［１０回］、シニア予備群向け出張セミナー［２７回］

4　女性の再就職支援

◆ 再就職活動に必要なノウハウの提供や職場実習を組み合わせた総合的な支援を実施

○ 女性しごと応援テラスの運営

○ 女性再就職サポートプログラム ［１１回］

○ 女性しごと応援キャラバン ［８３回］

5　しごとセンター多摩

◆ 全年齢層を対象とした基幹サービスの提供、企業団体や行政機関等と連携し地域に密着した事業を展開

○ 地域関係機関との連携事業
- 合同就職面接会 ［4 回］
- 地域連携型就職面接会 ［１２回］
- 雇用就業対策検討会 ［2回］

○ 多摩地域若者・中小企業交流支援事業
- 講師派遣 ［１４７回］
- 若者・企業交流会 ［１０回］

令和６年度　東京都しごとセンター事業利用者状況（参考：５年度付）

区　分	年　度	利用者数			就職者数 ※2
		新規利用	再来利用 ※1	計	
若　年	６年度	7,271	40,232	47,503	3,196
	５年度	*7,128*	*42,159*	*49,287*	*3,347*
中高年	６年度	11,853	88,889	100,742	6,049
	５年度	*11,732*	*82,218*	*93,950*	*5,892*
高年齢者	６年度	11,423	61,657	73,080	2,881
	５年度	*10,585*	*53,460*	*64,045*	*2,315*
女　性	６年度	※3 3,186 2,165	23,357	25,522	1,156
	５年度	*※3 3,192 2,327*	*23,163*	*25,490*	*1,105*
専門サポート	６年度	235	6,013	6,248	109
	５年度	*190*	*5,317*	*5,507*	*106*
小　計	６年度	32,947	220,148	253,095	13,391
	５年度	*31,962*	*206,317*	*238,279*	*12,765*
総合相談	６年度	専門相談・事業所相談		4,681	―――
	５年度			*4,210*	―――
	６年度	多様な働き方セミナー等		26,196	―――
	５年度			*25,259*	―――
合　計	６年度	―――		283,972	13,391
	５年度	―――		*267,748*	*12,765*

※１　再来利用：延べ人数
※２　就職者数：前年度以前の利用者で今年度就職したものを含む
※３　年齢別コーナーの併用を含む「女性しごと応援テラス（女性しごと応援テラス多摩含む）」の新規利用者

令和６年度　東京都しごとセンター　貸出施設利用状況

令和６年度の合計稼働率は47.8%

［人数：人、稼働率：%］

月	稼　動 コマ数	講堂				セミナー室				計			
		６年度			５年度	６年度			５年度	６年度			５年度
		コマ	人　数	稼働率	稼働率	コマ	人　数	稼働率	稼働率	コマ	人　数	稼働率	稼働率
４	85	54	4,785	63.5	0.0	大規模修繕工事により貸出停止			0.0	54	4,785	63.5	0.0
５	86	44	2,955	51.2	0.0				0.0	44	2,955	51.2	0.0
６	85	58	3,811	68.2	0.0				0.0	58	3,811	68.2	0.0
７	88	59	5,815	67.1	0.0				0.0	59	5,815	67.1	0.0
８	88	39	3,070	44.3	0.0	31	960	35.2	0.0	70	4,030	39.8	0.0
９	83	46	4,359	55.4	0.0	29	935	34.9	0.0	75	5,294	45.2	0.0
10	88	63	5,440	71.6	0.0	42	1,223	47.7	0.0	105	6,663	59.7	0.0
11	84	54	4,060	64.3	0.0	32	1,163	38.1	0.0	86	5,223	51.2	0.0
12	80	38	2,825	47.5	0.0	27	780	33.8	0.0	65	3,605	40.6	0.0
１	79	34	2,225	43.0	0.0	24	760	30.4	0.0	58	2,985	36.7	0.0
２	78	44	3,130	56.4	0.0	37	1,245	47.4	0.0	81	4,375	51.9	0.0
３	87	37	2,705	42.5	0.0	39	1,205	44.8	0.0	76	3,910	43.7	0.0
計	1,011	570	45,180	56.4	0.0	261	8,271	39.1	0.0	831	53,451	47.8	0.0

※　稼動コマ数：平日・土曜は、午前、午後、夜間で３コマ、日曜は、午前、午後で２コマ（年末年始は閉館）

※　大規模修繕工事の終了に伴い、講堂は令和６年４月から、セミナー室は令和６年８月から利用再開。

●参考　使用主体別内訳

	稼働可能数	財団使用		貸出可能コマ数		外部使用		
	コマ (A)	コマ (B)	構成比 (B/A)	コマ (C=A-B)	構成比 (C/A)	コマ (D)	稼働率１ (D/A)	稼働率２ (D/C)
６年度	1,678	607	36.2%	1,071	63.8%	224	13.3%	20.9%

令和６年度　東京都しごとセンター多摩　貸出施設利用状況

令和６年度の合計稼働率は41.9%であり、令和５年度（35.7%）と比較し、6.2%増加した。

［人数：人、稼働率：%］

月	稼　動 コマ数	ホール１				ホール２				５０２教室				計			
		６年度			５年度	６年度			５年度	６年度			５年度	６年度			５年度
		コマ	人　数	稼働率	稼働率	コマ	人　数	稼働率	稼働率	コマ	人　数	稼働率	稼働率	コマ	人　数	稼働率	稼働率
4	85	18	433	21.2	22.3	18	433	21.2	22.3	31	349	36.5	18.8	67	1,215	26.3	21.1
5	86	43	570	50.0	22.3	43	598	50.0	25.8	50	483	58.1	35.2	136	1,651	52.7	27.8
6	85	27	426	31.8	32.5	25	367	29.4	33.7	39	477	45.9	50.0	91	1,270	35.7	38.7
7	88	40	722	45.5	45.9	41	773	46.6	45.9	38	527	43.2	40.2	119	2,022	45.1	44.0
8	88	41	639	46.6	35.6	40	570	45.5	35.6	34	364	38.6	29.8	115	1,573	43.6	33.7
9	83	40	592	48.2	46.4	44	648	53.0	35.7	29	382	34.9	44.0	113	1,622	45.4	42.0
10	88	29	685	33.0	33.7	31	707	35.2	33.7	45	422	51.1	48.3	105	1,814	39.8	38.6
11	84	39	604	46.4	43.3	41	791	48.8	43.3	32	310	38.1	25.3	112	1,705	44.4	37.3
12	80	35	648	43.8	28.7	33	606	41.3	28.7	44	420	55.0	55.0	112	1,674	46.7	37.5
1	79	31	636	39.2	34.5	39	876	49.4	34.5	31	416	39.2	37.0	101	1,928	42.6	35.3
2	78	32	797	41.0	34.6	35	872	44.9	34.6	36	391	46.2	58.9	103	2,060	44.0	42.7
3	87	32	814	36.8	31.8	32	793	36.8	31.8	34	373	39.1	27.2	98	1,980	37.6	30.3
計	1,011	407	7,566	40.3	34.4	422	8,034	41.7	33.9	443	4,914	43.8	39.0	1,272	20,514	41.9	35.7

※　稼動コマ数：平日・土曜は、午前、午後、夜間で３コマ、日曜は、午前、午後で２コマ（年末年始は閉館）

※　東京都しごとセンター多摩は令和４年１０月に立川へ移転したことに伴い、新たに貸出施設を開設

●参考　使用主体別内訳

	稼動可能数（Ａ）	財団使用（Ｂ）		貸出可能コマ数（Ｃ＝Ａ－Ｂ）		外部使用（Ｄ）		
	コマ	コマ	構成比 (B/A)	コマ	構成比 (C/A)	コマ	稼働率１ (D/A)	稼働率２ (D/C)
６年度	3,033	1,135	37.4%	1,898	62.6%	137	4.5%	7.2%
５年度	3,039	917	30.2%	2,122	69.8%	70	2.3%	3.3%

令和６年度　東京都しごとセンター（飯田橋）　貸出施設料金収入

令和６年度の料金収入は合計2,699,400円であり、令和５年度（247,850円）と比較し、2,451,550円増加した。

［単位：回、円］

月	講　堂			セミナー室			附帯設備			計		
	回　数		金額	回　数		金額	回　数		金額	回　数		金額
	正規	減額		正規	減額		正規	減額		正規	減額	
４	7	50	357,200	0	2	5,700	6	8	47,800	13	60	410,700
５	5	12	121,100	0	0	0	3	2	21,200	8	14	142,300
６	4	33	225,550	0	0	0	1	13	39,750	5	46	265,300
７	5	12	118,100	3	0	17,900	4	8	28,800	12	20	164,800
８	5	0	57,500	2	9	39,050	4	7	16,350	11	16	112,900
９	10	5	145,250	9	14	95,200	14	12	41,000	33	31	281,450
10	6	22	190,700	6	12	71,600	9	17	52,150	21	51	314,450
11	5	7	93,850	0	11	32,550	5	12	42,700	10	30	169,100
12	8	7	128,650	2	0	13,000	3	4	26,500	13	11	168,150
１	9	7	136,250	3	3	27,650	5	1	21,350	17	11	185,250
２	7	6	112,000	5	7	52,050	9	10	35,200	21	23	199,250
３	5	21	169,550	4	12	60,200	10	20	56,000	19	53	285,750
計	76	182	1,855,700	34	70	414,900	73	114	428,800	183	366	2,699,400
５年度			213,400	―		0	―		34,450	―		247,850

令和６年度　東京都しごとセンター多摩　貸出施設料金収入

令和６年度の料金収入は、合計1,686,450円であり、令和５年度（1,046,250円）と比較し、640,200円増加した。

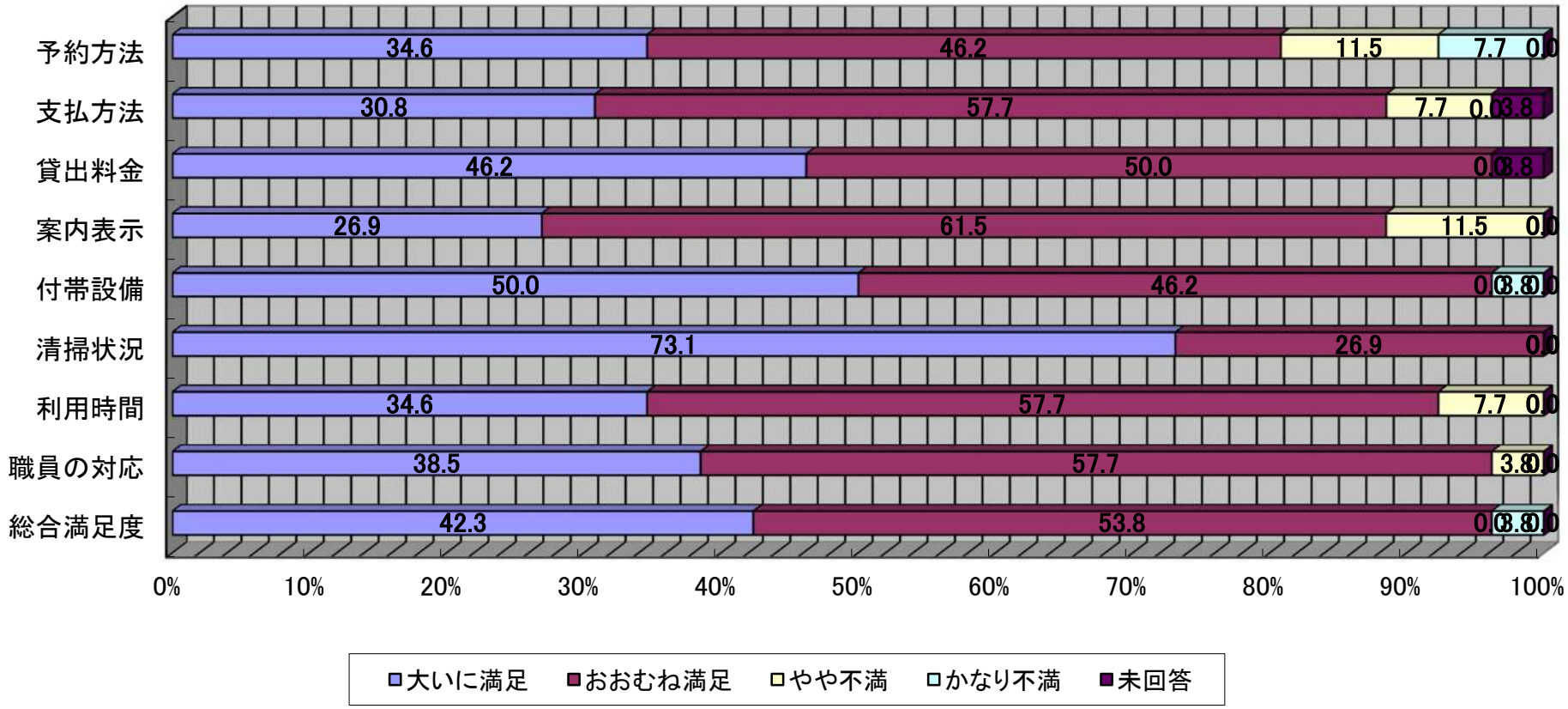
［単位：回、円］

月	ホール１			ホール２			５０２教室			附帯設備			計		
	回　数		金額	回　数		金額	回　数		金額	回　数		金額	回　数		金額
	正規	減額		正規	減額		正規	減額		正規	減額		正規	減額	
４	3	3	41,150	4	3	60,750	3	0	17,100	2	0	3,400	12	6	122,400
５	3	0	28,200	1	0	11,300	1	1	8,550	0	1	850	5	2	48,900
６	3	2	34,150	3	2	41,000	1	2	10,700	3	4	8,500	10	10	94,350
７	5	0	44,700	5	2	62,200	0	7	19,250	4	5	11,050	14	14	137,200
８	2	4	35,300	2	8	62,200	2	4	21,400	2	0	3,400	8	16	122,300
９	9	0	80,000	10	1	106,050	1	3	13,550	10	2	18,700	30	6	218,300
10	5	2	52,950	5	0	53,700	2	0	10,000	4	2	8,500	16	4	125,150
11	7	0	58,900	6	0	59,400	4	10	47,800	5	1	9,350	22	11	175,450
12	5	0	47,000	8	8	130,000	3	2	22,800	8	8	20,400	24	18	220,200
１	9	1	82,400	10	1	107,450	5	6	44,200	12	0	20,400	36	8	254,450
２	4	2	41,250	5	2	60,800	1	5	17,850	1	2	3,400	11	11	123,300
３	3	0	25,900	0	0	0	3	1	18,550	0	0	0	6	1	44,450
計	58	14	571,900	59	27	754,850	26	41	251,750	51	25	107,950	194	107	1,686,450
５年度			339,300	－		458,100	－		156,200	－		92,650	－		1,046,250

※　東京都しごとセンター多摩は令和４年１０月に立川へ移転したことに伴い、新たに貸出施設を開設

令和6年　貸出施設利用者アンケート

令和7年2月実施



★対象団体数

発送※	回収	未到達	未回収	回収率
42	26	0	16	61.9%

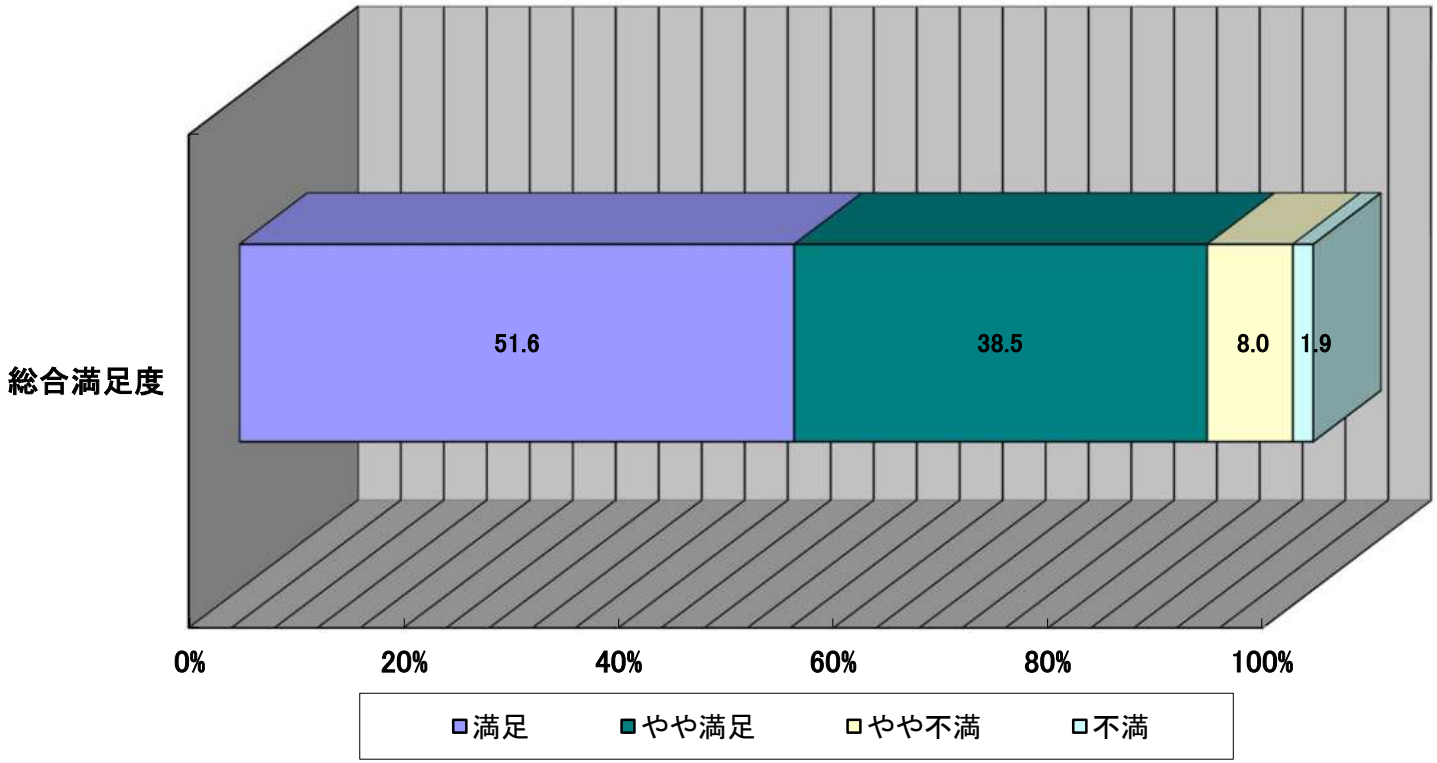
※貸出施設登録団体のうち、令和6年1月から令和6年12月までに1回以上利用実績がある団体

★属性

個人	会社	会社以外の法人	法人以外の団体	公共団体	その他	未回答	計
0	5	11	7	3	0	0	26

令和6年12月～令和7年1月実施

令和6年度　しごとセンター利用者アンケート



★対象者数

発送※	回収	回収率
6,510	2,390	36.7%

※東京しごとセンターおよび東京しごとセンター多摩の新規利用者から無作為に抽出

★属性

	若年者	中高年	高齢者	女性	専門	計
	303	833	1,023	206	25	2,390
（回収率）	20.0%	36.7%	46.5%	43.3%	46.3%	36.7%

(公財)東京しごと財団　過去５年の決算概要

（単位：百万円）

名　　称	公益財団法人　東京しごと財団	代表者	理事長　中澤　基行	所　　管	産業労働局
基本財産	４９５百万円	都出資等比率	５１％	設立年月日	1975/10/25

	主要指標(平成29年度～令和6年度)			令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
財務状況	正味財産増減計算書	当期経常増減額		-11	10	9	7	-8
			経常収益	9,237	12,638	16,345	16,006	18,848
			経常費用	9,248	12,628	16,336	15,999	18,856
		当期経常外増減額		0	0	0	7	0
			経常外収益	0	0	0	7	0
			経常外費用	0	0	0	0	0
		法人税等		2	4	3	3	2
		当期一般正味財産増減額		-13	6	6	11	-10
		当期指定正味財産増減額		-15	0	0	0	100
		正味財産期末残高		523	529	535	547	636
	貸借対照表	資産合計		30,086	21,174	22,995	29,689	30,765
			流動資産	29,016	19,965	21,645	28,293	29,319
			固定資産	1,070	1,209	1,350	1,395	1,446
			基本財産	495	495	495	495	495
		負債合計		29,563	20,645	22,460	29,142	30,130
			流動負債	29,139	19,990	21,656	28,308	29,364
			固定負債	424	655	804	835	766
		正味財産合計		523	529	535	547	636
			指定正味財産	495	495	495	495	595
			一般正味財産	28	34	40	51	40
	（参考）収支計算書	収入合計		84,796	54,201	34,758	40,638	45,006
		支出合計		87,374	54,075	34,637	40,571	44,927
		当期収支差額		-2,578	126	121	67	79

資料２

令和６年度

東京都しごとセンター指定管理者
一次評価書

東京都産業労働局雇用就業部

大項目	中項目	確認項目								評価			
		項目		内容	計画	（計画値参考）	実績(R6)	達成率	確認事項 ◎:報告書 ○:実地調査	配点	水準を上回る	水準どおり	水準を下回る
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか											
		1	施設・設備に関する保守点検及び書類の管理等	設備保守点検（電気・空調・消防・建設・下水設備等） 性能検査（ストレージタンク等） 各種測定（媒煙排出物等）等 業務報告書の管理	12回／年　外 1回／年　外 2回／年　外 毎日	指定管理者募集要項 別添特記仕様書（資料5）	12回／年　外 1回／年　外 2回／年　外 毎日	100%	◎	×1		○	
		2	施設の清掃	日常清掃 定期清掃（フロアー洗浄・ワックスがけ・ガラス等） 特別清掃（照明器具・モニュメント等）等	隔日・随時 6回／年　外 1回／年　外	指定管理者募集要項 別添特記仕様書（資料5）清掃業務仕様書	隔日・随時 6回／年　外 1回／年　外	100%	◎	×1		○	
		3	人員配置	相談員（就職支援アドバイザー等）等の配置	総合相談：6ブース ヤング：20ポスト ミドル：32ポスト 女性：5ポスト 多摩：12ポスト 女性しごと応援テラス多摩：2ポスト	年度協定	総合相談：6ブース ヤング：20ポスト ミドル：32ポスト 女性：5ポスト 多摩：12ポスト 女性しごと応援テラス多摩：2ポスト	100%	◎	×1		○	
		4	人材育成の取組	職層別研修 課題研修 実務研修	3回／年以上 4回／年以上 2回／年以上		職層別研修　6回 （新任職員研修、新任職員フォローアップ研修、社会経済事情研修、企画（改善）提案研修　他） 課題研修　5回 （接遇研修、情報セキュリティ研修,コンプライアンス推進研修、人権研修、メンタルヘルス研修） 実務研修　6回 （経営管理研修、キャリア・カウンセラー養成研修、普通救命講習） ※財団において主催したもののみ	200% 125% 300%	◎	×1	○		
		【特記事項】											
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか											
		5	防災・防犯への配慮	消防設備保守点検等 避難訓練 施設内巡回点検	3回／年 1回／年 8回／日（月～土） 4回／日（日・祝日）	指定管理者募集要項 別添特記仕様書（資料5）設備管理・保守業務仕様書 指定管理者募集要項別紙Ⅱ4（3）	消防設備保守点検等：3回 避難訓練：1回（従来の訓練内容、避難経路及び自衛消防隊の役割を全職員及び入居機関へ周知。また、しごとセンタービルに初めて勤務した職員を対象に避難階段を実際に使用した訓練を実施。） 施設内巡回：10回／日（月～土）、4回／日（日・祝日）	100% 100% 125%	◎	×1		○	
		6	緊急時対策	緊急時連絡体制の整備 BCP等の整備	緊急時連絡体制の整備 BCP等の整備		緊急時連絡体制の整備 1～5階の各階の避難経路がわかるように、各階に、避難経路図の掲示	－	◎	×1		○	
		【特記事項】											
	法令等の遵守	法令や条例等に基づく適切な管理運営が行われているか											
		7	個人情報保護の取組	個人情報保護管理責任者の設置 情報セキュリティ研修の実施 データアクセスのID制御の実施 個人情報保管場所の施錠	規定に基づく設置 研修：1回／年 ID制御の実施 施錠	基本協定	「個人情報の保護に関する規程」「個人情報保護基本方針」に基づき、個人情報保護管理責任者及び個人情報取扱責任者を設置 情報セキュリティ・個人情報保護研修：1回 ID制御及び施錠の実施	100%	◎	×2		○	
		8	情報公開の取組	情報公開（主要事業指標、財務指標）の実施	事業報告：1回／年 財務指標：1回／年	「監理団体の経営の透明性の向上について」18総行革監第33号	事業報告の公開：1回 財務指標の公開：1回	100%	◎	×1		○	
		9	環境配慮への取組	資源リサイクルの実施 省エネルギー対策の実施	ゴミ分別の徹底 電力使用量削減の取組		ゴミ分別の徹底 送風設備、空調機器の細かな運転調整、LED照明の導入等 ※電気使用量の平成22年度比（震災発生前年）　31％減	－	◎ ○	×1		○	
		10	手続のデジタル化	貸出施設の利用手続 事業実施におけるオンライン対応	利用予約、申請手続のデジタル化 事業のオンライン対応（セミナー・面接対策・センター登録等）		利用予約、申請手続のデジタル化 事業のオンライン対応（セミナー・面接対策・センター登録等）	100%	◎	×1		○	
		11	各種法令等の遵守	研修の実施（汚職防止・人権・情報管理等） 委託事業者への法令順守の取組	3回／年 実施		情報セキュリティ・個人情報保護研修、コンプライアンス推進、人権研修：3回 委託事業者への法令順守の取組（日常指導）	100%	◎	×1		○	
		12	都への報告・連絡	実績報告書の提出 事業報告書の提出	1回／月 1回／四半期	基本協定書第17条	実績報告書の提出：1回／月 事業報告書の提出：1回／四半期	100%	◎	×1		○	
		【特記事項】 ○「7　個人情報保護の取組」について、コンプライアンス推進月間に合わせ、「情報管理に係る事故防止週間」を設定し、個人情報及び重要情報を含む文書の外部への発出に関する意識強化を図った。											
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか											
		13	収支状況	収入計画(利用料金) 支出計画	3,021千円 5,672,848千円	予算関係資料（都）歳入内訳 カッコ外合算 年間事業計画書	4,385千円 5,211,744千円	145% 92%	◎	×1	○		
		14	適正な会計処理	会計監査人による監査の実施 帳簿、関係書類の整備 自己点検の実施	1回／年 帳簿整備 1回／年	しごと財団財務規定第58条	会計監査人による監査の実施：1回 帳簿、関係書類の整備 自己点検の実施：1回	100%	◎	×1		○	
		15	都有財産の管理	台帳の整備・更新（備品・物品・電気子メーター・水道子メーター等）	各台帳の整備・更新	施設整備及び物品管理業務実施要領	台帳の整備・更新	―	◎	×1		○	
		【特記事項】											

大項目	中項目	確認項目							評価			
		項目		内容	計画	（計画値参考）	実績(R6)	達成率	確認事項 ◎:報告書 ○:実地調査	配点	水準を上回る	水準どおり	水準を下回る
事業効果	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか											
		16-1	若年者の雇用就業支援の実施	事業計画書どおりの実施	別紙のとおり	年間事業計画書	別紙1のとおり		◎	×2		○	
		16-2	中高年の雇用就業支援の実施	事業計画書どおりの実施	別紙のとおり	年間事業計画書	別紙2のとおり		◎	×2		○	
		16-3	高齢者の雇用就業支援の実施	事業計画書どおりの実施	別紙のとおり	年間事業計画書	別紙3のとおり		◎	×2	○		
		16-4	総合相談における支援の実施	事業計画書どおりの実施	別紙のとおり	年間事業計画書	別紙4のとおり		◎	×2		○	
		16-5	女性の雇用就業支援の実施	事業計画書どおりの実施	別紙のとおり	年間事業計画書	別紙5のとおり		◎	×2		○	
		16-6	しごとセンターの多摩地域展開の実施	事業計画書どおりの実施	別紙のとおり	年間事業計画書	別紙6のとおり		◎	×2		○	
		16-7	しごとセンターの管理運営に関する事業の実施	事業計画書どおりの実施	別紙のとおり	年間事業計画書	別紙7のとおり		◎	×1		○	
		17	利用者の平等利用への取組（公平な利用者選定）	協定、実施要領等の遵守	協定、実施要領等の遵守	東京都しごとセンター提供施設等貸出要領	協定、実施要領等の遵守		○	×1		○	
		18	サービス向上に向けた取組	・関係機関情報コーナーの設置 ・休憩コーナーの設置 ・サイン表示の充実等 ・出張カウンセリング・出張セミナー ・顧客満足度調査、利用者の声コーナー等の設置等	左記と同じ	（選定時）事業計画書5（2）	・関係機関情報コーナー、特設展示コーナー（1階）の設置 ・休憩コーナー（5階）の設置 ・サイン表示の充実（1階ディスプレイでの案内表示）等 ・出張カウンセリング・出張セミナー（ヤング154回） ・顧客満足度調査の実施 ・ご利用者ご意見箱の設置及び対応の公表		◎ ○	×2	○		
		19	利用の状況	利用者数（環境の変化など外部要因を考慮） 貸出施設稼働率	新規利用者数　29,149名 貸出施設稼働率 52.2%(飯田橋) 33.6%(多摩)	過去3ヵ年の平均 令和2～4年度実績 (飯田橋) 令和4、5年度実績 (多摩)	・新規利用者数32,947人 ・貸出施設稼働率 (飯田橋)47.8% (多摩)41.9%	113% 92% 125%	◎	×1	○		
		20	利用促進への取組（広報、PR等）	メールマガジン・ホームページの更新、広報・PR活動等	・メールマガジン：1回／月 ・ホームページの更新：随時 ・広報、PR活動の実施	（選定時）事業計画書5（3）	・メールマガジン：1回／月 ・ホームページ・アプリの更新：随時 ・広報、PR活動の実施 ・特別区と連携した出張相談会の実施（2回）		○	×2	○		
		【特記事項】 ○「18　サービス向上に向けた取組」について、大規模工事改修終了により休憩コーナーを再設置した。また、、デジタルサイネージによる職業能力開発センター広報動画の放映や、特設展示コーナーの提供及び関係機関情報コーナーの設置により東京都立中央・城北職業能力開発センターしごとセンター校をはじめとした入居機関等の広報協力を行ったことを評価する。 ○「20　利用促進への取組(広報、PR等)」について、スマートフォン向けアプリ「TOKYO就職Navi」を活用し、広範囲に向けて定期的に情報を発信した（累計ダウンロード数27,079件/令和7年3月末時点）。また、特別区と連携した出張相談会の実施により、しごとセンターの利用促進に繋げたほか、特別区の広報媒体（広報誌・Webサイト等）を通じてしごとセンターの存在を広く周知したことを評価する。												
	利用者の反応	利用者の満足を得られているか。											
		21	利用者ニーズ把握	貸出施設利用者アンケート満足度 東京しごとセンター利用者アンケート	・貸出施設利用者アンケート満足度　92.2%以上 ・東京しごとセンター利用者アンケート満足度 88.7%以上	過去3ヵ年の平均	・貸出施設利用者アンケート満足度96.2% ・東京しごとセンター利用者アンケート満足度90.1%	104% 102%	◎	×2		○	
		22	苦情等への対応	事例検討会の実施	1回／月		・各コーナーの困難者事例検討（5回） ・ヤングコーナーの事例検討（12回） ・シニアコーナーの事例検討会（8回）	208%	◎	×1	○		
		【特記事項】 ○「22　苦情等への対応」について、心理的に不安定な利用者からの意見や苦情の増加傾向に伴い、困難者事例が増加傾向であったため、各コーナーでの事例を共有する等、事例検討会を重ねて対応した。											
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか。											
		23	都の政策との連動に向けた取組	都との連携（しごとセンター運営会議等） 区市町村との連携（市町村事例検討会・区市町村会議） センター内での連携（入居機関会議）等	・しごとセンター運営会議：1回／月 ・市町村事例検討会：2回／年 ・区市町村会議：1回／年 ・入居機関会議：2回／年		・しごとセンター運営会議：1回/月 ・市町村事例検討会（2回） ・区市町村会議：1回（書面開催） ・入居機関会議：1回 （第1回は書面開催、第2回は令和4年2月末より一時滞在施設の指定解除により、一時滞在施設対応訓練が実施されなかったため、開催せず）	100% 100% 100% **100%**	◎	×1		○	
		24	都の施策への協力	都の施策と連携した対応	随時		・「長期失業者等に向けたフォローアップ支援」事業に係る連絡調整会議等（11回）	—	◎	×2	○		
		【特記事項】 ○＜評価の特例＞「23　都の政策との連動に向けた取組」について、入居機関会議は、大規模改修工事の開始に伴い一時滞在施設の指定が解除されたことにより、2回目の実施を中止したことから達成率を100%に補正換算して評価する。 ○「23　都の政策との連動に向けた取組」について、東京都立中央・城北職業能力開発センターしごとセンター校の入校式でしごとセンター利用案内と登録勧奨を行ったことを評価する。 ○「24　都の施策への協力」について、職業能力開発機関との連携強化等、東京都の雇用就業支援事業を着実に実施したことを評価する。												

【別紙1】

区分	規模（概ね）	内容	実績(R6)	達成率	評価			備考
					水準を上回る	水準どおり	水準を下回る	
若年者の雇用就業支援								
若年者の雇用就業支援事業								
様々な職業情報の提供								
情報コーナーの設置		職業適性診断システムの導入、 閲覧用図書及び求人情報誌等の整備・充実　等	実施	100%		○		
就職スキルアップ支援								
就職支援アドバイザー	20ポスト	求職者への個別就職指導（カウンセリング、導入相談等）、 グループカウンセリングによる就職指導、 各種セミナー等の企画、調整、実施、 ハローワーク等連携機関との連絡、調整 若者しごとホットラインの実施　等	20ポスト	100%		○		
出張型支援	120回	公的機関を活用することに対して消極的な層や無関心な層、就職活動に自信を喪失している層に向けて、しごとセンターのサービスを出張型で提供する。併せて新規登録を促し、来所を誘導する	154回	128%	○			
就活実践力養成講座	100回	就職に役立つ知識やスキルを学ぶことができる1回完結型セミナーを開催	126回	126%	○			
能力開発コース	50人	資格等を活用した就職を希望される方向けに資格取得等のための支援講座等を開催	18人	36%			○	
若年者就職力アップ事業	100人	無職または非正規雇用者として働く若者に対し、コミュニケーション等の基礎能力や職務能力を向上させるためのプログラムを提供	101人	101%		○		
若年者早期就職支援事業	252人	非正規雇用者として働く若者に対し、短期間のグループワークと個別カウンセリングの組み合わせ及びU－35と連携したメニューを提供	265人	105%		○		
新卒学生フォローアップ事業	40人	就職活動が進まない学生に対して、仲間づくりやグループディスカッション対策のためグループワークを主体とした短期集中型のプログラムを提供	53人	133%	○			
若者と企業のマッチング支援								
若年者合同面接会	4回	若年者を対象とした合同面接会を開催	4回	100%		○		
合同企業説明会	若年者向け合同企業説明会　10回 新卒向け合同企業説明会　6回	大企業指向等によるミスマッチ解消のため、若年者の採用に意欲的な中小企業と若年者が交流できる合同企業説明会を実施	若年者向け合同企業説明会　10回 新卒向け合同企業説明会　6回	100%		○		
中小企業見学	50回	中小企業の理解を促すため、企業に赴いて、中小企業の現場を体験できる見学会を実施	127回	254%	○			
合同企業説明会直前対策セミナー	10回	合同企業説明会を効果的に活用し、応募の促進につなげるための、直前対策セミナーを実施する。	10回	100%		○		
面接対策セミナー	13回	面接会等を通じた就職決定を支援するため、就職面接会の上手な活用方法と、模擬面接をセットにしたセミナーを実施する。	13回	100%		○		
業界職種研究ライブラリーの設置	企業研究や職種研究に特化したカウンセリング 登録企業数　1000社 業界職種勉強会　36回	都内中小企業等の事業内容や自社PR等の公開及びアドバイザーを通じた求職者への情報提供 セミナーと企業訪問をセットにした業界職種勉強会の実施	企業研究や職種研究に特化したカウンセリング 登録企業数　1,051社 業界職種勉強会　36回	105% 100%		○		
採用・育成サポートセミナー	12回	合同企業説明会等を通じた採用ノウハウを伝達するセミナーを実施する。また、早期離職防止のため、人材育成に力を入れている企業の社長等を講師に迎えセミナーを実施する。	12回	100%		○		
採用・育成に関する好事例の提供	40回	若年者の採用や人材育成に関する企業の好事例を取材し、ライブラリー登録企業に対してメールマガジンを配信する。	40回	100%		○		
若年者の職場定着支援事業								
社会人基礎力プログラム	基礎編　3回 応用編　3回	中小企業に在職する概ね29歳以下の正社員のうち、入社1年以内の者に対し、社会人としての基礎力向上を支援するメニューを実施	基礎編　3回 応用編　3回	100%		○		
キャリア形成プログラム	基礎編　3回 応用編　3回 職種別セミナー　3回	中小企業に在職する概ね29歳以下の正社員のうち、入社3年以内の者に対し、キャリア形成等を支援するメニューを実施	基礎編　3回 応用編　3回 職種別セミナー　3回	100%		○		
参加者交流会	3回	経営者や先輩社会人との意見交換や同世代とのグループワーク等、交流会を実施	3回	100%		○		
育成担当者向け早期離職防止セミナー	2回	若手社員の育成担当者向けに早期離職を防止するための人材育成ノウハウ等を提供	2回	100%		○		
管理者向け早期離職防止セミナー	2回	管理者向けに早期離職を防止するための人材育成ノウハウ等を提供	2回	100%		○		
早期離職防止ガイドブック	2000部	早期離職防止のノウハウ等をまとめたガイドブックを作成し配布	2000部	100%		○		
就活バックアップ事業	大学等就職支援者向けセミナー 2回 企業交流会 2回 保護者向けセミナー　1回 保護者向け中小企業見学　2回	新卒者等の就職活動の間接的支援を促進するため、大学等就職支援者及び新卒者等の保護者を対象とした事業を実施	大学等就職支援者向けセミナー 2回 企業交流会 2回 保護者向けセミナー　2回 保護者向け中小企業見学　2回	114%	○			
高校生向け就業意識啓発講座	20校	都内高校に講師を派遣して、高校生の就業意識を醸成する内容の啓発講座を、学校の要望に沿った形で実施	23校	115%	○			
就活アプローチ事業	プログラム　4回 セミナー　2回	就職活動に踏み出せない若年者に対し、専門的なノウハウを有する専門機関を活用し、支援メニューを実施	プログラム　4回 セミナー　2回	100%		○		
オンライン化対応		セミナー等オンラインによる事業実施	実施	100%		○		
項目数		計　26　項目			6	19	1	
点数 （標準点 26 点）		33点以上：水準を上回る 23点から32点：水準どおり 22点以下：水準を下回る			12	19	0	31点 評価：水準どおり

※1 各項目　水準を上回る（2点）：110%以上または新しい取組や工夫があった場合、水準どおり（1点）：109%～91%、水準を下回る（0点）：90%以下

※2 合計　　水準を上回る：「標準点の1.25倍（小数点以下切上）」点以上
水準どおり：「標準点の0.88倍（小数点以下切捨）＋1」点以上 かつ「標準点の1.25倍（小数点以下切上）－1」点
水準を下回る：「標準点の0.88倍（小数点以下切捨）」点以下

【別紙2】

区分	規模（概ね）	内容	実績(R6)	達成率	評価			備考
					水準を上回る	水準どおり	水準を下回る	
中高年の雇用就業支援								
中高年の雇用就業支援事業								
アドバイザーによる支援								
キャリアカウンセラーの配置	32ポスト	就職支援アドバイザーとしての役割を持つキャリアカウンセラーを配置 求職者に対する個別カウンセリングを実施 求人情報等の提供や職業紹介を実施	32ポスト	100%		○		
求職活動支援セミナー								
小規模セミナー	372回	「自己理解促進」、「就職対策支援」、「応募活動支援」、「自律活動支援プログラム」、「在職者向け」を開催	492回	132%	○			
大規模セミナー	6回	求人市場の現状確認や今後の求職活動の進め方などに関するセミナーを開催	7回	117%	○			
能力開発コース								
再就職基礎講座	300人	求人市場で求められている職業人としての能力を身につける短期講座を開催	787人	262%	○			
スキルアップ講座	200人	パソコン操作技術に乏しい求職者に対し、ビジネスで役立つパソコン技術を身につける講座を開催	914人	457%	○			
資格取得等支援講座	200人	資格等を活用した就職を希望される方向けに資格取得等のための支援を実施	117人	59%			○	
雇用就業情報の提供		求職活動に活用できる情報を提供	実施	100%		○		
小規模就職面接会の実施	6回	隔月開催で小規模の合同就職面接会を開催	6回	100%		○		
ミドルアフターのキャリアチェンジ支援								
ジョブコーディネーターによる支援	3ポスト	就職困難層へきめ細やかなサポートを行い、キャリアチェンジを促すとともに、企業と求職者とのマッチングを実施	3ポスト	100%		○		
キャリアチェンジセミナー	180人	ミドルアフター層向けに、キャリアチェンジ、ライフプラン見直しを念頭に置いたセミナーを実施	233人	129%	○			
職種理解・職場体験プログラム	60人	キャリアチェンジセミナーの受講者を対象に、企業内実習の機会を提供	260人	433%	○			
合同企業説明会	180人	キャリアチェンジ促進を目的とした合同企業説明会を実施	155人	86%			○	
非正規就業者向けアプローチセミナー	360人	就職氷河期世代を対象に、各自のマネープラン作成、世代別の生活設計、キャリアアップ等についてのセミナーを実施	255人	71%			○	
ミドル版ワークスタート支援プログラム	45人	中高年の就職困難層を対象に、就労準備支援として、自信回復、職場で必要な基礎能力の付与及び就労体験等を組み合わせたプログラムを提供	45人	100%		○		
氷河期世代向け合同面接会	640人	就職氷河期世代向けに更なる支援の拡充を図るために合同面接会を実施	907人	142%	○			
オンライン化対応		セミナー等オンラインによる事業実施	実施	100%		○		
非正規向け特別支援								
非正規向け求職活動支援								
非正規向け求職活動支援セミナー	6回	正社員の経験が少ない求職者を対象に、求職活動に必要な情報を提供	6回	100%		○		
非正規向けパソコン講座	スキルアップ講座 130人 資格取得等支援講座 80人	就職にあたっての必須とされているパソコンスキル等を付与する講座を開催	スキルアップ講座 148人 資格取得等支援講座 179人	114% 224%	○			
就活エクスプレス事業								
グループワーク	500人	キャリアの振り返り（「強み」の発見）や職場訪問等による中小企業理解、応募書類作成等、5日間のグループワークを実施	326人	65%			○	
ジョブコーディネーターによる支援	6ポスト	中小企業の採用や人材活用等に精通した者を配置し、個別の求人開拓や正社員登用型求人の活用によりマッチングを支援	6ポスト	100%		○		
合同面接会	12回	非正規雇用経験者の正社員採用に意欲的な企業を開拓し、合同面接会を開催	12回	100%		○		
短期集中コース	120人	グループワークへの継続参加が困難な者に対し、短期集中型セミナー（1日）を実施	131人	109%		○		
		項目数	計　22　項目		8	10	4	
		点数 （標準点 22 点）	28点以上：水準を上回る 20点から27点：水準どおり 19点以下：水準を下回る		16	10	0	26点 評価：水準どおり

※1 各項目　水準を上回る（2点）：110%以上または新しい取組や工夫があった場合、水準どおり（1点）：109%～91%、水準を下回る（0点）：90%以下

※2 合計　水準を上回る：「標準点の1.25倍（小数点以下切上）」点以上
水準どおり：「標準点の0.88倍（小数点以下切捨）＋1」点以上 かつ「標準点の1.25倍（小数点以下切上）－1」点
水準を下回る：「標準点の0.88倍（小数点以下切捨）」点以下

【別紙3】

区分	規模（概ね）	内容	実績(R6)	達成率	評価			備考
					水準を上回る	水準どおり	水準を下回る	
高齢者の雇用就業支援								
高齢者の雇用就業支援事業								
中小企業向け人材開発								
人材開発コースの開発等	1プロジェクト 1コース 1団体	協働関係団体から推薦された委員等で構成する人材確保共同PT推進委員会、コース開発（改善）PT委員会を設置し、人材開発コースを開発・改善 新たな協働団体の開拓及び可能性の調査を実施	1プロジェクト 1コース 1団体	100%		○		
人材開発コースの実施	20コース	中小企業向け人材開発コースの実施 コース説明会の開催、コース実施推進員の設置 人材開発コース普及啓発リーフレットの作成	20コース	100%		○		
中小企業向けエキスパート人材開発プログラム	4回	中小企業団体の協力により、中小企業に再就職を目指すために必要な基礎知識や働き方を身につけるための講習を実施 「人材情報」（修了生情報）の更新及び参加募集	4回	100%		○		
就業支援総合セミナー								
定年退職後の働き方を考えるセミナー	10回・個別相談	再就職活動のプロセスを網羅した内容に、高齢者特有の再就職状況を加味した総合的なセミナーを実施 セミナー受講後、希望者に個別相談を実施	10回・個別相談	100%		○		
シニア予備群向け出張セミナー	25回	企業等に講師を派遣し、概ね50歳から60歳代前半の従業員（シニア予備群）を対象に、退職後のキャリアビジョンや高齢期の働き方を考えるセミナーを実施することで、退職後の再就職等に向け準備を始める意識啓発やアドバイスを実施	27回	108%		○		
高齢者向け相談の実施等								
高齢者向け相談の実施		再就職等に係る高齢者からの相談に幅広く対応 職業選択チェックの実施 応募書類作成における個別添削 就職活動の各段階ごとに気づきを促すワークシートの作成・活用	実施	100%		○		
高齢者向け再就職活動支援セミナー等の実施								
基本セミナー	3100人	就職活動に必要なノウハウを提供するセミナーを開催	5219人	168%	○			
実践セミナー	360人	テーマごとに実践的なセミナーを開催	298人	83%			○	
就活スタート	720人	就活を始めるに当たり、マインドチェンジやキャリアチェンジの重要性を提供	1128人	157%	○			
就活応用Ⅰ	210人	再就職経験者の体験談とグループワークを通じてイメージを具体化	310人	148%	○			
就活応用Ⅱ	150人	高齢者の求人が多い業界・職種について、企業側関係者による解説	242人	161%	○			
シニアの社会参加サポートプログラム	120人	多様な働き方について就業相談機能を活用 基本的知識を整えるためのセミナー及びグループワークを開催	158人	132%	○			
シニアのパソコンスキルアップ講座								
入門編	初心者コース5回 入門コース12回	シニアコーナー利用者のパソコンスキル向上を図り、円滑な就職活動に結びつけるため、新たに「パソコンスキルアップ講座」を実施	初心者コース5回 入門コース12回	100%		○		
基礎編	ワード基礎コース12回 エクセル基礎コース20回 パワーポイントコース7回		ワード基礎コース12回 エクセル基礎コース19回 パワーポイントコース8回	100%		○		
応用編	ワード応用コース5回 エクセル応用コース8回		ワード応用コース6回 エクセル応用コース8回	108%		○		
65歳以上のシニア対象職場体験事業	100人	65歳以上のシニアを対象とした職場体験を実施	135人	135%	○			
情報提供								
情報提供		高齢者就業に関する情報を就業相談時に業務端末から相談者に対し提供	実施	100%		○		
業務支援		相談者の登録管理、人材開発コースの受講者管理 相談業務統計等の集計処理業務等	実施	100%		○		
生涯現役社会推進事業	1800人	国との連携により、高齢者のマインドチェンジやキャリアチェンジを促すセミナーを都内全域で実施	2405人	134%	○			
シニア合同面接会	320人	年4回、シニアの合同面接会を開催し、企業と高齢求職者の迅速なマッチングを図る。	495人	155%	○			
はつらつ高齢者就業機会創出の支援								
情報システムの運用等								
情報提供		ハローワーク求人情報を高齢システムを通じてアクティブシニア就業支援センターに選別・配信	実施	100%		○		
業務支援		アクティブシニア就業支援センターの無料職業紹介事業に係る各種情報を高齢システムで管理 相談業務統計等の集計処理業務に蓄積データを活用	実施	100%		○		
ネットワーク		アクティブシニア就業支援センターと通信回線を接続し、高齢者就業相談業務の支援、情報の共有化、業務の効率化・高度化を実現	実施	100%		○		
自所開拓求人の充実に向けた支援	2回	アクティブシニア就業支援センターの認知度向上と求人開拓支援のため、事業案内パンフレットを作成し、広報強化を図る	1回	50%			○	R5年度の在庫を利用したため、作成（増刷）を行わなかった。
地域別合同就職面接会の共催	2回	アクティブシニア就業支援センターと共催し、地域の高齢者と求人事業所との合同面接会を実施	6回	300%	○			
アクティブシニア就業支援センター職員の育成	新任研修　年2回 実務研修　年6回	アクティブシニア就業支援センター職員に対して、職業相談等の基礎知識・技法を付与するための研修を実施	新任研修：2回 実務研修：6回	100%		○		
シニア就業支援キャラバン	960人	アクティブシニア就業支援センターと連携し、地元近隣企業への就業を目的としたセミナー、合同面接会及び就職相談を実施	1351人	141%	○			
オンライン化対応		セミナー等オンラインによる事業実施		100%		○		
項目数			計　28　項目		10	16	2	
点数 （標準点 28 点）			35点以上：水準を上回る 25点から34点：水準どおり 24点以下：水準を下回る		20	16	0	36点 評価：水準を上回る

※1 各項目　水準を上回る（2点）：110%以上または新しい取組や工夫があった場合、水準どおり（1点）：109%～91%、水準を下回る（0点）：90%以下

※2 合計　水準を上回る：「標準点の1.25倍（小数点以下切上）」点以上
水準どおり：「標準点の0.88倍（小数点以下切捨）＋1」点以上 かつ「標準点の1.25倍（小数点以下切上）－1」点
水準を下回る：「標準点の0.88倍（小数点以下切捨）」点以下

【別紙4】

区分	規模（概ね）	内容	実績(R6)	達成率	評価			備考
					水準を上回る	水準どおり	水準を下回る	
多様な働き方に対する支援								
総合相談窓口等の設置								
相談員の配置	6ブース	利用者の導入部分における総合的な相談を実施 年齢横断的サービスなどについての初期相談を実施	6ブース	100%		○		
情報コーナーの運営		パソコンでの応募書類作成や書籍閲覧などができる情報コーナーを運営	実施	100%		○		
事業所相談		事業主を対象とした事業について相談・情報提供 求人預かり	実施	100%		○		
専門相談窓口の設置								
起業・創業への支援	週3日	起業・創業希望者への個別相談を実施	週3日	100%		○		
職業適性相談	週5日	職業適性検査を実施 職業適性に関する個別相談を実施	週5日	100%		○		
NPO・ボランティアなど多様な働き方相談	週5日	NPO・ボランティア等の多様な働き方に関する情報を提供	週5日	100%		○		
社会保険・年金相談	週2日	生活設計の基礎となる保険・年金等に関する相談を実施	週2日	100%		○		
メンタルケア相談	週2日	しごとセンター利用者のうち、メンタル不安等就職困難者に対する支援等を実施	週2日	100%		○		
多様な働き方情報の収集・提供								
多様な働き方セミナー	24回 25回（区市町村分）	様々な働き方、ワークスタイルについて情報提供を行うとともに、働くことに関わる関連知識、ノウハウについて身につけることのできるセミナー(区市町村と連携したセミナーも含む)を開催	24回	100%		○		
多様な就業に関する情報の収集		各種団体のヒアリングや実態調査を実施 情報コーナー図書の整備・充実により最新の情報を収集	実施	100%		○		
NPOなどでの就業体験	20人	NPO等での就業を希望する者などを対象に短期間の就業体験機会を提供	17人	85%			○	
就業を支援する情報サイトの運営		求人情報など多様な就業を促進するサイトを運営	実施	100%		○		
就職件数など事業実績の把握		来所者の就業状況を把握 就職後の定着状況についての把握、分析を実施	実施	100%		○		
SNS等を活用したオンライン就職支援窓口の設置								
オンライン就職支援窓口の設置	週6日　3ポスト	専任のキャリアカウンセラーを配置し、全ての求職者を対象に、LINE、電話、オンラインで相談できる「オンライン就職支援窓口」を設置し、就職活動全般についてのキャリアカウンセリングを実施	週6日　3ポスト	100%		○		
求職活動支援セミナー（オンライン配信）	6コンテンツ	雇用情勢の説明、就活のノウハウ提供、各種支援策の紹介、しごとセンター事業紹介等にかかるセミナーをオンラインで配信	求職活動支援セミナー動画 （制作14本、 配信41本、視聴回数：148,828件）	233%	○			
デジタル・ビジネススキル習得支援事業								
デジタル・ビジネススキル習得支援事業	2週間コース　14回 1か月コース　26回	キャリアカウンセリングを受診した求職者に対し、デジタル・ビジネススキルを習得する講習を開講	2週間コース　14回 1か月コース　26回	100%		○		
ローコードによるアプリ作成スキル習得支援事業								
ローコードによるアプリ作成スキル習得支援	200人	オフィスソフトの知識ある求職者に対し、ノーコード・ローコードによるアプリ作成スキルを提供する講習を実施	222人	111%	○			
就労困難者特別支援事業								
就労困難者特別支援事業	230人	就労困難者に対する支援窓口を設置し、キャリアカウンセラー等によるチーム支援を構成することで、利用者の社会的自立及び就労の準備性の向上を目指す	235人	102%		○		
非正規・ひとり親・困難を抱える女性等向け就業自立支援	240人	経済的困難を抱える女性等にアウトリーチでアプローチし、就職相談会やセミナー等を通じて、東京しごとセンターの就労支援につなげることで、女性の就職・正規雇用化を後押ししていく	119人	50%			○	
長期失業者等に向けたフォローアップ支援								
連絡調整会議の運営		雇用就業部、能力開発センターと連携し情報共有の場を設定、能力開発センターとしごとセンター双方の見学会実施	実施	100%		○		
各種支援メニューの案内		トライアル就労の提供、専門サポートコーナーへの案内	実施	100%		○		
「TOKYO　就職　Navi」の運営		専用アプリの運営・改修、各種SNSを活用した支援メニューの周知、各種広報媒体等を活用したPR	実施	100%		○		
オンライン就職面接支援事業								
オンライン就職面接支援事業	テレワークBOX2台設置	オンライン就職面接の模擬実施を可能とするテレワークBOXを飯田橋と多摩に設置し、アドバイザーによるオンライン面接対策に活用する	テレワークBOX2台設置	100%		○		
		項目数	計　23　項目		2	19	2	
		点数 （標準点 23 点）	29点以上：水準を上回る 21点から28点：水準どおり 20点以下：水準を下回る		4	19	0	23点 評価：水準どおり

※1 各項目　水準を上回る（2点）：110%以上または新しい取組や工夫があった場合、水準どおり（1点）：109%～91%、水準を下回る（0点）：90%以下

※2 合計　水準を上回る：「標準点の1.25倍（小数点以下切上）」点以上
水準どおり：「標準点の0.88倍（小数点以下切捨）＋1」点以上 かつ「標準点の1.25倍（小数点以下切上）－1」点
水準を下回る：「標準点の0.88倍（小数点以下切捨）」点以下

【別紙5】

区分	規模（概ね）	内容	実績(R6)	達成率	評価			備考
					水準を上回る	水準どおり	水準を下回る	
女性の雇用就業支援								
女性再就職支援窓口等の運営								
アドバイザーによる支援	5ポスト	就職支援アドバイザーとしてキャリアカウンセラーを配置し、個別カウンセリングを実施 求人情報の提供や職業紹介、仕事と家庭を両立しながら働くためのアドバイス、保育に関する相談の実施等	5ポスト	100%		○		
ミニセミナーの実施	100回	課題別・活動段階別支援のため、少人数のグループワークを中心としたミニセミナーを実施	110回	110%	○			
就職面接会等の実施	10回	書類選考を経ない面接機会確保のため、小規模の就職面接会を実施	30回	300%	○			
雇用就業情報等の提供		求職活動に活用できる情報の提供 各行政機関等の子育て支援情報や保育施設の情報、仕事と家庭の両立に関する情報の提供等	実施	100%		○		
キッズスペースの設置		子ども連れでも安心して来所できるよう、キッズスペースを設置	実施	100%		○		
啓発セミナー	4回 （レディGO！Projectプラス4回）	応援テラスの各種事業や再就職事例、家庭と仕事を両立している著名人による講演等を内容とするセミナーを実施	4回	100%		○		
職場見学の実施	100人	ブランクのあいた女性や子育て中の女性のために職場見学を実施	55人	55%			○	
子育て女性向け再就職支援イベントの実施	150人	区市町村と連携した子育て女性向けの再就職支援イベントを実施	103人	69%			○	
オンライン化対応		セミナー等オンラインによる事業実施	実施	100%		○		
女性再就職支援事業								
女性再就職サポートプログラム等								
女性再就職サポートプログラムの実施								
女性再就職サポートプログラム	11回	基礎知識や業界事情、最新のスキルを身につける能力開発に加えて職場体験までを組み合わせた総合的な支援プログラムを実施	11回	100%		○		
女性再就職サポートプログラム フォローアップセミナー	3回	サポートプログラム受講修了後、未就職の受講生に対して、グループワークを中心としたセミナーなどを実施	11回	367%	○			
女性向け在宅ワークセミナー	45人	家庭の事情等により自宅で働くことを希望する女性向けに、在宅ワーク等に関する基本的な情報を提供するセミナーを実施	79人	176%	○			
レディGo！ワクワク塾	3期	働くイメージを高めるとともに、再就職への準備に必要なことを習得できる講座を実施、併せて短期インターンシップを実施	3期	100%		○		
地域密着型マッチングイベントの実施	7回	都内をブロックに分け、地域性の高いマッチングイベント（合同就職面接会・個別就業相談・セミナーを1日で実施）を各ブロックで開催	7回	100%		○		
託児室の運営等		センターに設置した託児室の運営 子育て女性向け再就職支援イベント等の実施に伴う託児については、施設借り上げにより実施	実施	100%		○		
女性しごと応援キャラバン事業	地域女性就業相談会　83回 キャリアカウンセラー　飯田橋2ポスト、多摩1ポスト 求人開拓員　飯田橋1ポスト	都内各区市町村においてキャラバン型のセミナー及び就職相談を実施、セミナー等受講後キャリアカウンセリング及び求人開拓の実施	地域女性就業相談会　83回 キャリアカウンセラー　飯田橋2ポスト、多摩1ポスト 求人開拓員　飯田橋1ポスト	100%		○		
		項目数	計　16　項目		4	10	2	
		点数 （標準点 16 点）	20点以上：水準を上回る 15点から19点：水準どおり 14点以下：水準を下回る		8	10	0	18点 評価：水準どおり

※1 各項目　水準を上回る（2点）：110%以上または新しい取組や工夫があった場合、水準どおり（1点）：109%～91%、水準を下回る（0点）：90%以下

※2 合計　水準を上回る：「標準点の1.25倍（小数点以下切上）」点以上
水準どおり：「標準点の0.88倍（小数点以下切捨）＋1」点以上 かつ「標準点の1.25倍（小数点以下切上）－1」点
水準を下回る：「標準点の0.88倍（小数点以下切捨）」点以下

区分	規模（概ね）	内容	実績(R6)	達成率	評価			備考
					水準を上回る	水準どおり	水準を下回る	
しごとセンターの多摩地域展開								
しごとセンター多摩の管理運営		しごとセンター多摩の管理運営						
しごとセンター多摩の建物維持管理								
立川駅南口 東京都・立川市合同施設の建物維持管理		立川駅南口 東京都・立川市合同施設の建物維持管理	実施	100%		○		
しごとセンター多摩事業								
総合相談サービス								
総合案内		利用者の導入部分で総合的にサービスを案内	実施	100%		○		
情報コーナーの運営		パソコンでの応募書類作成や情報検索のほか、書類閲覧も可能な情報コーナーを運営	実施	100%		○		
事業所相談		事業主向けのサービスとして、定着支援等に関する相談に応ずる	実施	100%		○		
全年齢層に対する基幹サービスの提供								
キャリアカウンセリング	12ポスト	利用者の適性や就職に向けた希望条件を勘案しつつ、現実の求人市場を踏まえ、就職活動に関する幅広いサービスを提供	12ポスト	100%		○		
就職ノウハウセミナーの実施	36回	求職者に求人市場の現状確認をさせ、今後の求職活動の進め方などを指導	83回	231%	○			
能力開発コースの実施	24回	就職にあたっての必須要件とされているパソコン操作技術に乏しい求職者に対して技術を付与	24回	100%		○		
土曜就活セミナーの実施	40回	平日に時間の取れない方を主な対象に、毎回仕事に関するテーマを設定して必要な知識を付与	42回	105%		○		
ターゲットを絞ったサービス提供								
既卒等若年者向け就職面接会	20回	既卒者等のうち特に支援が必要な方を中心に、就職面接会を開催	20回	100%		○		
定年等退職者に対する支援	3回	再就職活動のプロセスを網羅した内容に、高齢者特有の再就職状況を加味した総合的なセミナーを実施	3回	100%		○		
アフターフォロー事業	22回	アフターフォローアドバイザーの設置、就職後間もない社員・中小企業向けの定着支援等セミナーの開催	30回	136%	○			
広域多摩就職応援プログラム	10回	カウンセリング、セミナーを併せて行う面接会イベントを、多摩地域において広域的に実施	10回	100%		○		
新卒支援事業								
面接対策セミナー	5回	就職面接会の上手な活用方法（企業の回り方）と模擬面接をセットにしたセミナーを実施	5回	100%		○		
合同企業説明会	5回	新卒採用活動中の企業を集めた合同企業説明会を実施	5回	100%		○		
中小企業見学会	15回	新卒者等の中小企業の理解を促進するため、合同企業説明会に参加した企業に赴いて、中小企業の現場を体験できる見学会を実施	29回	193%	○			
大学等就職支援者向けセミナー	2回	東京しごとセンター多摩の就職支援に関するノウハウを活用し、大学のキャリアセンター職員等を対象に、新卒者等の就職支援に関するセミナーを実施	2回	100%		○		
保護者向けセミナー	1回	若年者の志望先決定に大きな影響力を持つ保護者を対象に、若年者の就職の現状や中小企業の理解を高めるセミナーを実施	1回	100%		○		
保護者向け中小企業見学会	1回	若年者の志望先決定に大きな影響力を持つ保護者が、中小企業の現状を理解できるよう、大学等と連携して中小企業の現場を体験できる見学会を実施	1回	100%		○		
多摩地域若者・中小企業交流支援事業								
講師派遣	125回	中小企業交流会に先立ち、効果的事業実施に向け、中小企業の魅力や適職探しのポイントなどについて学生に理解の場を提供	147回	118%	○			
企業研究・業界研究セミナー	300人	専門家による当日参加予定の企業・業界研究を中心としたセミナーの実施	134人	45%			○	
人事担当者向けセミナー	40社	企業人事担当者向け、自社の魅力の伝え方、人材確保の採用戦略等に関するセミナーの実施	40社	100%		○		
オリエンテーション	300人	参加者同士のコミュニケーションを図り、交流会での企業に対する質問等を考えるワークの実施	138人	46%			○	
若者・企業交流会	10回	多摩地域の学生を対象に、企業経営者等との交流会を実施	10回	100%		○		
企業見学会・職場体験の実施	10回	参加者の希望業界及び職種に対する更なる理解促進を目的として、交流会参加企業への企業見学会・職場体験の実施	35回	350%	○			
地域と連携した就業支援								
就業支援事例検討会	2回	市町村の就業支援担当者向けに、就業支援における課題を検討する事例検討会を開催	2回	100%		○		
企業向けセミナー	1回	多摩地域の企業に対して、中小企業団体等と連携して、企業の好事例の紹介、早期退職者を生み出さないような企業の雇用環境作り等を内容としたセミナーを実施	1回	100%		○		
企業説明会	1回	多摩地域の中小企業に対し、自ら企業PR等を行う場を設け、求職者を多摩地域の中小企業へ誘導するような企業説明会を実施	1回	100%		○		
合同就職面接会	大規模面接会　4回 地域連携型就職面接会　12回	大規模面接会及び多摩地域をブロックに分け、ブロック内自治体や経済団体等と密接に連携した面接会を実施	大規模面接会　4回 地域連携型就職面接会　12回	100%		○		
地域セミナー	20回	面接直前・事前対策として、求職者向けセミナーを実施	20回	100%		○		
女性向けサービス								
女性再就職支援窓口等の運営								

【別紙6】

区分	規模（概ね）	内容	実績(R6)	達成率	評価			備考
					水準を上回る	水準どおり	水準を下回る	
女性しごと応援テラス多摩の設置		多摩地域に、女性に対する専門の相談支援機関を設置し個別カウンセリング及びセミナーを実施するとともに、託児スペース付きで設置	実施	100%		○		
キャリアカウンセリング	2ポスト	利用者の適性や就職に向けた希望条件を勘案しつつ、現実の求人市場を踏まえ、就職活動に関する幅広いサービスを提供	2ポスト	100%		○		
ミニセミナー	30回	利用者の抱えている課題別・活動段階別の支援として、一方的な知識やノウハウの付与だけではなく、グループワークを通して、自らの気づきを促す	41回	137%	○			
啓発セミナー	1回	再就職に関心のある女性を対象に啓発セミナーを実施し、女性の再就職の促進を図る	1回	100%		○		
女性再就職支援事業								
女性再就職サポートプログラム	女性再就職サポートプログラム 6回 フォローアップセミナー 3回	女性が再就職しやすい職種をコーステーマとして、基礎知識や業界事情、能力開発、企業人事担当者との意見交換の場の設置等を組み合わせた総合的な支援プログラムを実施 受講修了者への確実なフォロー体制も構築	女性再就職サポートプログラム 6回 フォローアップセミナー 6回	133%	○			
子育て女性向け再就職支援イベント	1回	区市町村と連携した子育て女性向けの再就職支援イベントを実施	1回	100%		○		
子育て応援！企業交流会	4回	育児等で家庭や地域から出にくい女性を対象に、女性の活用に積極的な多摩地域の企業との交流会を実施	4回	100%		○		
地域密着型マッチングイベント	3回	多摩地域をブロックに分け、地域性の高いマッチングイベント（合同就職面接会・個別就業相談・セミナーを1日で実施）を各ブロックで開催	3回	100%		○		
託児室の運営等		託児室の運営を委託	実施	100%		○		
オンライン化対応		セミナー等オンラインによる事業実施	実施	100%		○		
		項目数	計　39　項目		7	30	2	
		点数 （標準点 39 点）	49点以上：水準を上回る 35点から48点：水準どおり 34点以下：水準を下回る		14	30	0	44点 評価：水準どおり

※1 各項目　水準を上回る（2点）：110%以上または新しい取組や工夫があった場合、水準どおり（1点）：109%～91%、水準を下回る（0点）：90%以下

※2 合計　　水準を上回る：「標準点の1.25倍（小数点以下切上）」点以上
水準どおり：「標準点の0.88倍（小数点以下切捨）＋1」点以上 かつ 「標準点の1.25倍（小数点以下切上）－1」点
水準を下回る：「標準点の0.88倍（小数点以下切捨）」点以下

【別紙7】

区分	規模（概ね）	内容	実績(R6)	達成率	評価			備考
					水準を上回る	水準どおり	水準を下回る	
しごとセンターの管理運営								
提供施設等の使用の承認		提供施設（講堂、セミナー室）及び附帯設備の使用承認・貸出	（飯田橋）利用者数53,481人、稼働率47.8% （多摩）利用者数20,514人、稼働率41.9%	100%		○		
「しごとセンター業務システム」の運営	一式	「しごとセンター業務システム」の管理運営	一式	100%		○		
しごとセンターの建物維持管理		しごとセンターの建物維持管理	実施	100%		○		
		項目数	計　3　項目		0	3	0	
		点数 （標準点 3 点）	4点以上：水準を上回る 3点から3点：水準どおり 2点以下：水準を下回る		0	3	0	3点 評価：水準どおり

※1 各項目　水準を上回る（2点）：110%以上または新しい取組や工夫があった場合、水準どおり（1点）：109%～91%、水準を下回る（0点）：90%以下

※2 合計　水準を上回る：「標準点の1.25倍（小数点以下切上）」点以上
水準どおり：「標準点の0.88倍（小数点以下切捨）＋1」点以上 かつ「標準点の1.25倍（小数点以下切上）－1」点
水準を下回る：「標準点の0.88倍（小数点以下切捨）」点以下

特記事項	○窓口業務の運営、カウンセリングや各種セミナー、面接会等の事業を着実に実施し、東京都の雇用就業支援事業を推進したことは評価できる。 ○「都の施策への協力」について、職業能力開発機関との連携強化等、東京都の雇用就業支援事業を着実に実施したことを評価する。 ○「サービス向上に向けた取組」について、デジタルサイネージによる職業能力開発機関の広報動画の放映や、特設展示コーナーの提供及び関係機関情報コーナーの設置により入居機関等の広報協力を行ったことを評価する。 ○引き続き、雇用情勢の変化や利用者の状況、今後の都施策等の展開に十分留意し、その時々の状況に合致 した、より効果的な事業の実施が行われるよう、積極的な取組に努められたい。
要改善事項等	

【一次評価結果】

評点	標準点	評価基準			
		S	A	B	C
	41点	55点以上	52点以上 54点以下	37点以上 51点以下	36点以下

一次評価結果	得点	「S」・「A」 「B」・「C」
	53点	

※ 評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点を標準点とする。

※ S ： 標準点の1.33倍(小数点以下切上げ)点以上
A ： 標準点1.25倍(小数点以下切上げ)点以上　かつ　標準点の1.33倍(小数点以下切上げ)−1点以下
B ： 標準点0.88倍(小数点以下切捨て)+1点以上　かつ　標準点の1.25倍(小数点以下切上げ)−1点以下
C ： 標準点の0.88倍(小数点以下切捨て)以下

【確認事項】

1. 財務状況

指定管理者の財務状況	公益会計基準を導入しており、公認会計士による外部監査を取り入れ、適切に経理処理を行っている。 また、財務状況についても問題ない。

2. 特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ	変更なし	変更あり
	東京都政策連携団体の特性と果たした役割	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されてない
	都との連携体制	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ しごとセンターは、雇用情勢の変動や都民ニーズに応じて、機動的に事業を行う施設であり、特命の前提となった施設の位置づけに変更はない。 また、雇用就業分野における唯一の都の政策連携団体として、高齢者や障害者の就業支援のノウハウを活用しながら国や都、民間事業者等と連携した事業展開を行っており、特命要件は継続している。		

資料３

令和６年度

東京都しごとセンター指定管理者
二次評価書
（案）

東京都しごとセンター指定管理者評価委員会

東京都しごとセンター指定管理者評価委員会による二次評価

１　評価事業　　令和６年度東京都しごとセンター事業

２　指定管理者　　公益財団法人東京しごと財団

３　評価内容等

評価内容
- 二次評価
- 管理状況
- 事業効果
- その他

評価基準　　４段階
- 「S」：管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- 「A」：管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- 「B」：管理運営が良好であった施設
- 「C」：管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

４　評価結果

項　目	評　価　内　容
二次評価	Ａ
管理状況	当該施設の管理業務を的確に把握し、創意工夫により適切に維持している。
事業効果	財団の就業促進に関するノウハウやネットワークを活用するとともに、事業計画に示した取組を適切に実施している。
そ の 他	利用者サービスの質の向上や利用促進に向けた取組として、関係機関との連携も積極的に行い、業務改善や広報・PRに努めている。